

令和7年度 [1]年[技術・家庭(家庭)]科 年間学習計画

鈴鹿市立白子中学校

目 標	衣食住などに関する実践的・体験的な学習活動を通して、生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識及び技術を習得するとともに、家庭の機能について理解を深め、これからの生活を展望して、課題をもって生活をよりよくしようとする能力と態度を育てる。		
観点別 目 標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	生活と技術について理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。	生活や社会の中から問題を見出して課題を節制し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。

学期	月	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
一 学 期	4月	ガイダンス ＜私たちの食生活＞ 食事の役割 私たちの食生活	家庭科の学習について見通しをもつ。 食事が果たす役割や、健康と食事とのかかわりについて知る。 健康によい食習慣について理解する。
	5月 6月 7月	栄養素の種類と働き	栄養素の種類と働きを理解する。
二 学 期	9月	中学生に必要な栄養素	体の成長と、食事摂取基準とのつながりを理解する。
	10月 11月 12月	生活を豊かにする製作 食品に含まれる栄養素 6つの基礎食品群と食品 群別摂取量の目安 バランスの良い献立作り	基礎縫い。 身近な食品の栄養的特徴を知る。 6つの食品群と食品群別摂取量の目安を理解する。 中学生の1日分の献立を考えることができる。 自分の地域でとれる食材や、地域の食文化について理解する。
	1 月 2 月 3 月	食品の選択と購入 生鮮食品の特徴 加工食品 の特徴 食品の保存と食中毒の防止 日本の食文化と和食の調理	食品の品質を見分け、用途に応じて適切に選択することができる。 生鮮食品や加工食品の特徴を理解する。 食品の適切な保存方法を理解する。食中毒の原因と予防方法が分かる。 日本の食文化を理解し、地域の食材や特徴を知る。

評 価 の 方 法	知識・技能	学習態度・授業プリント・定期テスト・作品・実習レポート
	思考・判断・表現	学習態度・授業プリント・作品・定期テスト・実習レポート
	主体的に学習に取り組む態度	学習態度・授業プリント・提出物・作品・実習レポート

令和7年度 [2]年[技術・家庭(家庭)]科 年間学習計画

鈴鹿市立白子中学校

目 標	衣食住などに関する実践的・体験的な学習活動を通して、生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識及び技術を習得するとともに、家庭の機能について理解を深め、これからの生活を展望して、課題をもって生活をよりよくしようとする能力と態度を育てる。		
観点別 目 標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	生活と技術について理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。	生活や社会の中から問題を見出して課題を節制し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。

学期	月	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
一 学 期	4月	ガイダンス ＜家族と幼児の生活＞	家庭科の学習について見通しをもつ。
	5月	自分の成長と家族、家庭生活とのかかわり	自分の成長を振り返り、自分の成長や生活と家族や人々とのかかわりについて考える。
	6月	家庭や家族の機能と地域家族関係	家庭や家族の基本的な機能について知る。
	7月	幼いころを振り返ろう 幼児の心身の発達と生活 幼児のおもちゃ作り	家族とのかかわりや、自分と家族の生活について考える。 自分の幼児期を振り返り、幼児に関心をもつ。 幼児の心身の発達の特徴を知る。 知育おもちゃの製作。
二 学 期	9月	幼児の生活と遊び	幼児にとっての遊びの意義を考える。
	10月	幼児と触れ合おう 職場体験にからめて	幼児と実際にふれあい、幼児の心身の発達を考えた遊びや関わり方を理解する。
	11月	生活習慣の習得	幼児の基本的な生活習慣と社会的な生活習慣について理解する。
	12月	子どもにとっての家族	幼児の成長、発達を支える家族の役割について理解する。
三 学 期	1月	＜衣生活と自立＞ 衣服の手入れ	衣服材料に応じた日常着の適切な手入れについて理解する。
	2月	布を使った物づくり	基礎縫いを利用した物の製作。
	3月	よりよい衣生活	環境や資源に配慮した衣生活について考える。

評 価 の 方 法	知識・技能	学習態度・ワーク・定期テスト・作品
	思考・判断・表現	学習態度・ワーク・作品・定期テスト
	主体的に学習に取り組む態度	学習態度・ワーク・振り返りシート・提出物・作品

令和7年度 [3]年[技術・家庭(家庭)]科 年間学習計画

鈴鹿市立白子中学校

目 標	衣・住・消費生活に関する実践的・体験的な学習活動を通して、生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識と技術を習得するとともに、家庭の機能について理解を深め、これからの生活を展望して、課題をもって生活をよりよくしようとする能力と態度を育てる。		
観点別 目 標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	生活と技術について理解していると同時に、それらに係る技能を身に付けている。	生活や社会の中から問題を見出して課題を節制し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。

学期	月	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
一 学 期	4月	ガイダンス	家庭科の学習について見通しを持つ。 個性を表現すること、衣服のコーディネートについて考える。 伝統的な衣服である和服について考える。 住まいの基本的な働きを知り、生活行為と住空間の関係について考える。
	5月	衣服の働き	
	6月	和服	
	7月	住まいの働き 家族が暮らしやすい住まい方	
二 学 期	9月	健康を守る室内環境の整え方を考えよう	安全で心地よく住むための室内環境の条件をまとめ、自分の生活の中で改善する方法を考える。 自分や家族の消費生活を振り返る。 契約について理解する。 販売方法や支払い方法の特徴を知り、商品を適切に選択・購入・活用することができる。
	10月	消費者としての自覚	
	11月	買い物の法律的な意味	
	12月	いろいろな販売方法や支払い方法を知ろう	
三 学 期	1月	商品の選択と購入	消費者の権利と責任について理解する。 消費者基本法について理解する。 消費者トラブルの事例とその解決方法を知る。 よりよい消費生活について考える
	2月	消費者の権利と責任	
	3月	よりよい消費生活	

評 価 の 方 法	知識・技能	学習態度・授業プリント・ワーク・定期テスト・作品・実習レポート
	思考・判断・表現	学習態度・授業プリント・ワーク・作品・定期テスト・実習レポート
	主体的に学習に取り組む態度	学習態度・授業プリント・ワーク・作品

学習のしかた

《 授業中 》

- ・私語をすることなく、人の話をしっかり聞き、授業に意欲的に取り組む。
- ・実習は、安全に配慮し、協力しながら取り組む。
- ・学習プリントの記入や課題の取組をしっかり行う。

《 家庭学習 》

- ・家庭生活について関心を持ち、自分の身の回りのことや家族のことで自分のできることに取り組もう。
- ・学習した内容を、実生活に活かそう。

〈例〉

食生活:お弁当作りや簡単な食事作り・地域の食材や食文化について調べる。

住生活:自分の家を掃除したり、災害に備えた住まいの工夫を実践する。

衣生活:自分の衣服の補修をする・制服や体操服の手入れをする。

家 族:休日や長期の休みに家の手伝いをする。

消費生活:おこづかいなど自分のお金の管理。

《 テスト勉強 》

- ・授業の取組を大事にする。
- ・学習プリントの復習をする。